

**Auge NSF Design Watcher for Lotus Notes ログフォーマット&サイズ仕様**

Seq	ログ取得項目	ログ出力例	データ長	内容	バイト長 最小	バイト長 最大	一般的な 長さ	補足
1	ログ発生日時	2009-07-06T12:45:14	固定	yyyy-MM-ddThh:mm:ss	19	19	19	ログが発生した時点のOS時刻です。精度はOS依存
2	サーバー名	CN=gotanda/OU=servers/O=demo_auge	可変	最大256+32+1	0	256	64	NSF DesignWatcherが稼動しているDominoサーバーの完全名です。
3	実行ユーザー名	CN=administratorO=demo_auge	可変	最大256+32+1	0	289	64	ノートユーザーカノニカル名がセットされます
4	設計変更データベース レプリカID	4925739F00265BBC	固定	16桁の16進数	16	16	16	ノートデータベースのレプリカIDが16進でセットされます
5	設計変更データベース 物理ファイルパス名	提案書v1.nsf	可変	最大256バイト	0	256	64	Dominoサーバーのデータディレクトリからの相対パスがセットされます。
6	設計変更データベース タイトル名	提案書v1	可変	最大256バイト	0	256	32	設計変更の合ったノートデータベースのタイトル名がセットされます
7	設計要素 ドキュメントUNID	00D51E36B32675BE4925739F002668D5	固定	32桁の16進数	32	32	32	設計変更のあった設計要素を特定するDocumentUNID。
8	設計要素に対する操作	UPDATE	選択	CREATE UPDATE DELETE	4	6	6	設計要素の加えられた操作を示します。 CREATE・UPDATE・DELETEが設定されます。
9	設計要素の種類	FORM	可変	FRAMESET WEBPAGE FORM VIEW FOLDER AGENT WEBSERVICE SITEMAP SUBFORM SHARED_FIELD SHARED_COLS SHARED_ACTION ACRIPTLIB IMAGE_RESOURCE FILE JAVA_RESOURCE STYLE_SHEET DATA_CONNECTION SERVLET DATABASESCRIPT DB_ICON DB_INFO DB_HELP	0	32	7	設計変更があった設計要素の種類。 ※新しい設計要素名が"UNKOWN"と表示される場合もあります。
10	設計要素名	メインフォーム	可変	設計要素の名前	0	128	32	共有アクションの場合、アクション名を取得する事はできません。 現バージョンの使用です。
		エンクロージャ	固定	ダブルクォーテーション	20	20	20	※タイトルフィールド値等にダブルクォーテーションが含まれる場合は、 エスケープ(ダブルクォーテーションが2重化される)されます。
		セパレータ	固定	カンマ(9個)	9	9	9	
		改行コード	固定	CR+LF	2	2	2	各ログレコードの最後に付加される
	<b>ログサイズ</b>				<b>102</b>	<b>1321</b>	<b>367</b>	単位:byte